

森林ふれあい推進事業 「森林まるごと体験ツアー」

平成 30 年 10 月 21 日（日）

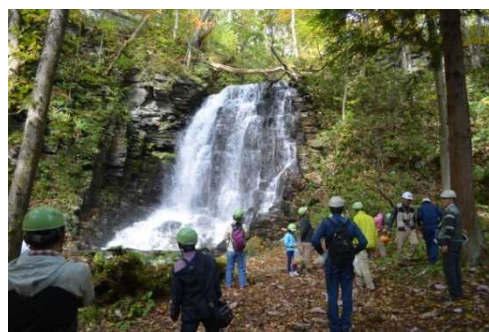
森林ふれあい推進事業として、大館市と鹿角市から合わせて9名参加のもと、NPO法人かづのふるさと学舎と共催で「森林まるごと体験ツアー」を実施しました。

<滝めぐり>

はじめに、中滝ふるさと学舎において、ふるさと学舎と森林管理署からあいさつとスタッフ紹介を行った後、滝めぐりへ出発しました。鹿角市大湯地区にはたくさんの滝がありますが、今回は「錦見の滝」、「止滝」と「銚子の滝」を訪れました。本格的な紅葉には少し早かったようですが、滝へ向かう道を歩きながらヤマブドウを試食したり、鮮やかな色の落ち葉を拾ったり、秋の森林を楽しんでいただきました。どの滝も色づき始めた木々に囲まれ美しく、迫力もあり、みなさん熱心に写真撮影などを行っていました。



ヤマブドウを試食



錦見の滝



止滝



銚子の滝

滝めぐりを終えた後、ふるさと学舎へ戻り、昼食となりました。参加者のみなさんは各々トッピングしたピザを窯で焼き、BBQも楽しんでいました。

<落ち葉のラミネート作り>

さて、昼食の後は滝めぐりの際に拾った落ち葉を使ってラミネートを作りました。これは鮮やかな落ち葉の飾りにしたり、小さく切り取ってしおりとしても使えます。

みなさんじっくり考えながら葉っぱや花びらを配置し、それぞれの個性が光るラミネートができました。



ラミネート作り

<火おこし、薪割り体験>

次はふるさと学舎校庭で木製の火おこしキットを用いて火おこしに挑戦していただきました。今回は火種までは作れたものの、「火をおこす」ところまでできませんでしたが（難しかったですね）、めったにできない体験にみなさん一生懸命取り組んでいました。

また、オノを使って交代でまき割りも行いました。みなさんとてもお上手でした！



火おこし体験



まき割り体験

<薫製、焼き芋>

火おこしや薪割りのアクティビティーを行っている間、署職員とふるさと学舎スタッフが薫製と焼き芋を準備していました。

薫製はアルミ皿に入れた木のチップ（今回はサクラ）をダッチオーブンの中に置き、その上で卵やチーズをいぶして作りました。焼き芋は濡れ新聞紙とアルミホイルに包んだサツマイモを炭や落ち葉を使ってじっくり焼きました。どんな出来上がりになるのでしょうか。



署職員が薫製の作り方を説明



炭や落ち葉で焼き芋作り

まき割りなどのアクティビティーを終えると、ちょうど薫製と焼き芋が完成していました。チーズと卵は木の香りがしっかりついており、熱々の焼き芋もみなさんにおいしく召し上がっていただきました。



できたての焼き芋をいただきました

最後に、かづのふるさと学舎からはスギやケヤキなど好きなコースターを1枚、森林管理署からは野鳥や樹木のシートなどを参加者のみなさんへプレゼントし、無事ツアーを終えました。参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

<おわりに>

ツアー当日は秋の森林を満喫するにはもってこいの穏やかな一日となりました。滝めぐりや様々なアクティビティーを通して、参加者のみなさんに地域の豊かな自然と森林のめぐみを感じていただけたのではないのでしょうか。そして、今回のツアーが楽しい思い出の1ページとなり、「また訪れたい、やってみたい」と思っていたら幸いです。

森林管理署として、これからも森林とのふれあいの機会を地域のみなさんへ提供していきたいと考えています。